サステイナビリティ投資とサステイナビリティ差額

バナナおよびその他生鮮果実部門手引き

第1.1版

RAINFOREST ALLIANCE

© 2021 レインフォレスト・アライアンスAll rights reserved.

翻訳免責事項

翻訳に含まれる情報の正確な意味合いに関する質問がある場合は、英語の公式版を参照してください。翻訳で生じた意味の不一致や差異には拘束力がなく、審査や認証には一切影響しません。

詳細について

レインフォレスト・アライアンスの詳細については、www.rainforest-alliance.orgにアクセスするか、info@ra.orgにお問い合わせください。

文書名		文書コード	版
サステイナビリティ差額（SD）とサステイナビリティ投資（SI）:バナナおよびその他生鮮果実部門		SA-G-SD-26-V1.1	1
初版日	**改訂日**	**有効開始日**	**無効日**
2021年5月	なし	なし	別途通知があるまでの間
開発者		**承認者**	
レインフォレスト・アライアンス市場変革部門		基準および保証担当ディレクター	
リンク先			
SA-S-SD-1-V1.3 レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準、農場要件3.2および3.3. SA-S-SD- 2- V1.3 レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準、サプライチェーン要件、要件3.2および3.3 SA-S-SD-15-V1.3 付属文書第3章：責任の共有			
差し替え文書			
第1.0版			
該当者			
農場認証保有者およびサプライチェーン認証保有者			
国/地域			
すべて			
農作物		**認証の種類**	
バナナおよび生鮮果物		農場認証保有者およびサプライチェーン認証保有者	

目次

変更履歴 4
用語集および略語 4
目的、対象 6
本文書の想定されるユーザーおよび使用法 6
1. バナナおよびその他生鮮果実のサステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額 7
1.1 より持続的なバナナおよびその他生鮮果実部門を目指して 7
1.2 サステイナビリティ投資 7
1.3 サステイナビリティ差額 8
2. 活動内容と責任 8
2.1 SIとSDを実施するために必要な主要な作業 9
2.2 サプライチェーンの各関係者により要求される作業と責任 10
3. 投資計画 11
3.1 投資計画の内容 11
3.2 投資の優先順位 12
3.3 異なる種類の投資 12
4. バナナおよびその他生鮮果実のスケジュール 13
5. 契約 13
6. サステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額の支払い 13
7. サステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額の報告 13
7.1 透明性 13
7.2 報告と取引 14
7.3 年次報告 14
8. SDおよびSIの保証 14

変更履歴

版	日付	変更内容
第1.1版	2024年1月	独占禁止法および競争法に準拠するため、「固定SI」から「最低SI」に更新。

用語集および略語

用語	定義
認証機関（CB）	レインフォレスト・アライアンスが、レインフォレスト・アライアンス認証プログラムの審査を実施し、認証の発行を認めた機関
認証保有者(CH)	レインフォレスト・アライアンス認証プログラム（UTZ認証プログラム、2017レインフォレスト・アライアンス認証プログラム、レインフォレスト・アライアンス2020認証プログラム）に対して認証を受けている、または受けたいと考えている組織。認証保有者には、CHの認証範囲に含まれるすべての関係者（施設、生産者、仲介業者など）が含まれます。 **農場認証保有者（農場CHs）**は、農業を範囲とする組織であり、レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準の該当する農場要件を遵守しなければなりません。 **サプライチェーン認証保有者（SC CHs）**は、農業を範囲としていない組織であり、レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準のサプライチェーン要件を遵守しなければなりません。
農場	農場/団体責任者の地理的範囲内の下で、農業生産および加工作業に使用されるすべての土地と施設。農場は、共通の管理組織下にある場合、一つの国の中でいくつかの隣接する、または地理的に離れた農場単位から構成される場合があります。
農場関連所有地/農場単位	農場の一部である連続した土地の一部。農場関連所有地/農場単位には、農地と非農地の両方が含まれる（建物、施設、水域、およびその他の機能を持つ所有地）
第一バイヤー	農場認証保有者の次に認証製品を法的に所有する、最初のサプライチェーン関係者
団体責任者	レインフォレスト・アライアンス承認の認証機関との認証契約に署名し、生産者の内部管理システムおよびすべての加盟農場の管理システムの開発と実装に責任を負う事業体。団体責任者は、加盟農場が基準に準拠していることを保証する責任があります。
団体構成員	生産者団体認証の一員である個別の生産者
輸入業者	輸入業者は、以降の販売または加工のためにバナナと生鮮果実を買い付ける原産国以外の最初の組織で、小売業者またはバナナや生鮮果実を直接輸入するその他の組織を含みます。
管理計画	管理者が設定した（管理者、労働者、および/または団体構成員に対する）要件に準拠するように設定されている目標と、これらの目標を達成するために必要な各業務の詳細概要。業務には、研修、技術支援、農業資材（苗木など）の入手、意識向上活動などが含まれます。管理計画では、スケジュール、サービス提供の責任者、受益者など、サービスの詳細が示されています。
メートルトン(Mt)	1000kg
不適合(NC)	レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準における要件への不十分な遵守
生産者	営利目的として、または自分や家族の生活を維持するために、農業事業を所有および/または運営する者（男女は問いません）

レインフォレスト・アライアンス認証プラットフォーム	レインフォレスト・アライアンスが開発した、サプライチェーンを通じた認証数量の取引と作業内容を報告するための情報技術システム。
リスク査定	生産者が基準要件に準拠し、期待される持続可能性の結果に到達するのを妨げる可能性のある問題を特定するための体系的な過程。レインフォレスト・アライアンスは、この分析を支援するツール（リスク査定評価ツール）を開発しました。
2020 SAS	レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準
小規模農場	小規模農場は、主に家族や世帯労働者、またはコミュニティの他のメンバーとの労働力交換に依存しています。季節的な作業のために臨時労働者を雇ったり、あるいは(少数の)正規労働者を雇ったりすることもあります。小規模生産者は通常、認証を受けるために団体で組織され、記録の作成と記録の維持については団体責任者に依存しています。
サステイナビリティ差額（SD）	認証された農場認証保有者に対して、農作物の市場価格に加えて支払う、必須で追加の金銭的支払いのことです。
サステイナビリティ投資（SI）	レインフォレスト・アライアンス認証製品のバイヤーから農場認証保有者への、2020持続可能な農業基準への準拠を支援する特定の目的のために行う、現金または現物での必須の投資です
トレーサビリティプラットフォーム	サプライチェーン全体の認証取引数量と作業を報告するデジタル レインフォレスト・アライアンス プラットフォーム
労働者	金銭と引き換えに労働を行う者

目的、対象

レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準には、農場およびサプライチェーン認証保有者向けに3.2項および3.3項のサステイナビリティ差額(SD)およびサステイナビリティ投資(SI)要件がそれぞれ含まれます。要件3.2項および3.3項については、付属文書S14「責任の共有」に記載されています。

本文書では、サステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額要件がバナナおよびその他生鮮果実部門でどのように実施されるかを説明するものです。他の部門に対するSIおよびSDの手引きは、別途公開されます。生活賃金に対するバイヤーの直接貢献に関する要件(3.4項)は、この手引きの範囲外です。

本文書の想定されるユーザーおよび使用法

持続可能な方法で生産されたバナナと生鮮果実の全てのバイヤーは、持続可能性への取り組みの継続的改善を支援するために、責任ある商慣行の実施と、生産者水準での投資に貢献することについての責任があります。そのため、本手引きは、以下を含む農場およびサプライチェーン認証保有者または潜在的認証保有者によって使用されます。

農場

- （生産者団体認証または個別認証のいずれかの）責任者
- 団体構成員（生産者団体認証の一員である個別の生産者）
- 金銭と引き換えに農場で労働を行う労働者、およびその代表者
- 内部監査員

サプライチェーン

- レインフォレスト・アライアンス認証バナナおよび生鮮果実のすべてのバイヤー

1. バナナおよびその他生鮮果実のサステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額

1.1 より持続的なバナナおよびその他生鮮果実部門を目指して

持続可能な未来は、生産者が経済的に持続可能になって初めて可能になります。しかし、現在の商慣行および実社会では、しばしばこれは事実とは異なります。私たちの責任の共有への取り組みは、レインフォレスト・アライアンス認証生産者が市場参入を確実にする能力を損なうことなく、農場、労働者の権利、および環境の持続可能性を実現するために、さらなる経済的な持続可能性の促進を支援する仕組みを築くことを目的としています。

持続可能な方法で生産されたバナナと生鮮果実の全てのバイヤーは、持続可能性への取り組みの継続的改善を支援するために、責任ある商慣行の実施と、生産者水準での投資に貢献することについての責任があります。このビジョンを達成するために、レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準には2つのメカニズムが含まれています: サステイナビリティ投資（SI）とサステイナビリティ差額（SD）です。これらの仕組みは、生産者の持続可能な生産への努力を報い、より持続可能な農法を採用するために必要となる投資のコストを供給できるようにすることで、サプライチェーンにおける価値とリスクのバランスをさらにとるための鍵となります。

1.2 サステイナビリティ投資

サステイナビリティ投資(SI)は、認証製品のバイヤーによる、レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準への準拠に必要な農場投資に使用される金銭的および現物投資です。必要な投資は、各農場認証保有者が投資計画(3章参照)によって特定します。サステイナビリティ投資により、バイヤーは原産地で農業の持続可能性の増進、労働者の福祉の向上、環境の保護に必要な投資に直接貢献することができます。さらに、バイヤーは生産者水準ですでに取り組んでいる透明性の高い投資を認識し、行うこともできます。

サステイナビリティ投資は市場価格に加えて支払われます。サステイナビリティ投資の要件を実施するための必要な詳細は、付属文書第3章で確認できます。

バナナおよび生鮮果実の場合、レインフォレスト・アライアンスでは農場CHが受領する必須のサステイナビリティ投資の最低金額を、輸出されるレインフォレスト・アライアンス認証（RAC）数量に対してUS$ 5.50/1000kgとしています（表1を参照）。バイヤーは2023年1月1日以降、サプライチェーンに流入する数量に対して、少なくとも最低金額を支払う必要があります。

表1：バナナおよび生鮮果実に対するサステイナビリティ投資(SI)金額

認証製品の重量	最低額
メートルトン（MT）(1000kg)当たり	US$ 5.50
バナナ1箱（18.14kg）当たり	US$ 0.10

MT当たりUS$ 5.50の最低金額は、通常持続可能性のための差額が支払われることのない主流の市場において、費用共有を推し進めることを目的としています。最低価格を設定することで、市場関係者に対して条件を公平にし、原産地で投資された財源に透明性を与え、生産者が少なくとも受領すべき金額の明確さを改善し、それにより認証バナナとその他生鮮果実の供給契約の交渉を円滑に進めることができます。

最低金額は、生産者水準における投資ニーズへの貢献を制限することを意図したものではありません。バイヤーは**必須の最低金額**に加えて、持続可能な生産を支援するために、追加で金銭および現物投資を行うという選択ができます。

現物によるサステイナビリティ投資は、契約に別途含める必要があります。現物投資の金額が販売される数量に関連する一方で、このような投資の支払いは最低SI金額から差し引くことはできません。

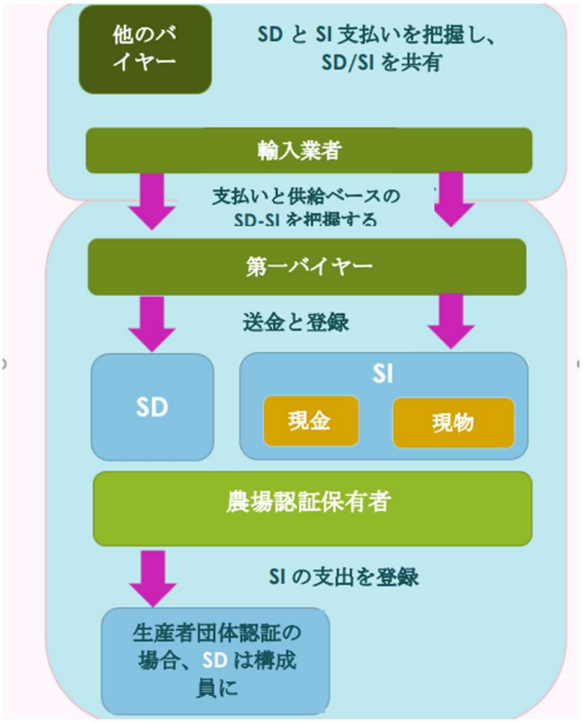
レインフォレスト・アライアンスは、バナナ部門、およびその他生鮮果実で必要な責任の共有に係る介入に関して、将来的な改作の通知のため、この取り組みによる成果を注意深く監視します。

1.3 サステイナビリティ差額

サステイナビリティ差額(SD)はレインフォレスト・アライアンス認証バナナおよびその他生鮮果実の金銭的な支払いが市場価格に加えて行われ、生産者の持続可能な生産への従事に対して報いることを目的としています。サステイナビリティ差額の金額については、農場認証保有者とバイヤーの間で交渉が行われます。生産者団体認証の場合、SDは全額が団体構成員(生産者)に支払われます。SDの用途については規定されておらず、生産者自身でどのように使用するかを決めることができます。大規模認証農場で個別認証農場の場合、サステイナビリティ差額は生産者のために使用され、それには労働者に利益をもたらすことを含めることも可能です（労働者の利益のためのSD/SIの使用手引きを参照）

バナナおよび生鮮果実において、レインフォレスト・アライアンスはSD金額については最低額を定めていませんが、SDとして合意された金額を農場CHに支払い、送金するために、全ての事業者が十分に貢献することを期待しています。

図1.サプライチェーン内における、サステイナビリティ投資(SI)とサステイナビリティ差額（SD）の金額の流れ



2. 活動内容と責任

持続可能な方法で生産されたバナナとその他生鮮果実の全バイヤーは、責任ある商慣行を実施し、投資に焦点を合わせるだけでなく、生産者水準での持続可能性の業績の継続的な改善を支援する責任を

負いま
す。レインフォレスト・アライアンス基準の要件は、SIとSD支払いが認証製品の契約と購買同意書の一部であることを明らかにしています。バナナと生鮮果実の場合、これには輸入業者までの契約と購買同意書が含まれている必要があります。

そのため、輸入業者へのレインフォレスト・アライアンス認証数量の販売には、SDおよびSIの支払いを含めなければいけません。輸入業者と農場CH間のサプライチェーン関係者は、農場CHにこれらの支払いを行うことが求められます。輸入業者対しての生鮮果実の数量のみが、SDとSI支払いの必須要件となります。

小売業者を含め、輸入業者以降のプライチェーン認証保有者はすべて、サステイナビリティ投資とサステイナビリティ差額の支払いへの貢献を含め、責任の共有にも寄与することが奨励されています。レインフォレスト・アライアンスは、トレーサビリティと透明性を改善する仕組みを提供することで、小売業者を含むサプライチェーン関係者が、持続可能な調達への取り組みの一部として認証を達成し維持するための追加投資の必要性を認識することに期待しています。

2.1 SIとSDを実施するために必要な主要な作業

以下は、SIとSDを実施するために必要な主作業を設定します。これらの作業の詳細は、本文書の次章以降で説明されています。

1. 農場CHはリスク査定、能力評価および管理計画に基づき**投資計画**を草稿します。労働者の利益に関連する投資は投資計画に含める必要があり、労働者の代表と彼らの投資の配分に関して協議する必要があります
2. 農場CHおよび第一バイヤーは、レインフォレスト・アライアンス認証数量の輸出に関する**契約書**と請求書に、SIおよびSDに関する金額と支払い条件を含めます。現物SIが交渉される場合は、これも契約書に含めるものとします。
3. 第一バイヤーは、自身の顧客であるバイヤーとの契約書にSIおよびSDの金額を含めます。輸入業者までのサプライチェーン上のその他SC
   CHは、自身の顧客であるバイヤーとの契約書にもSIとSDを含めます。
4. 農場CHおよび第一バイヤーは、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームにSIとSD支払いに関する情報を含む取引詳細を**登録し、確認**します。
5. 責任者(生産者団体および個別農場CHs)は、**SI運用方法について報告します**。
6. 輸入業者(小売業者を含む)は、
   サプライヤーから調達されたレインフォレスト・アライアンス認証数量の合計を**報告します**。
   各サプライヤーは、認証バナナおよびその他生鮮果実を調達するサプライヤーから報告を受けます。こうすることで、輸入業者から農場までの認証販売のトレーサビリティを可能にします。 レインフォレスト・アライアンス トレーサビリティプラットフォームに記録されたこの情報から、レインフォレスト・アライアンスは
   供給地への支払い額および費やされた投資（国ごとに集計）の分類について、小売業者
   に報告することができます。

2.2 サプライチェーンの各関係者により要求される作業と責任

輸入業者はサプライヤーへのSIとSDの支払いに対して**責任を負います**。これは、以下の作業に責任があるということです。

- 販売者とSDおよびSIを交渉し合意する（サプライチェーンの構成によって、販売者は農場CH、第一バイヤーまたは仲買人となりうる）。SIの最低額（農場CHの場合、MT当たりUS$ 5.50）は尊重する必要があることにご留意ください。
- 合意されたSDおよびSIの金額を契約書に含め、請求書にその詳細を記載すること
- 現物SIが当事者間で合意された場合、それが契約書にも含まれていることを確認する
- サプライヤーに合意されたSIおよびSDを支払う
- 輸入業者が第一バイヤーの場合は、SI（金銭的および現物）およびSD支払いが販売取引に関するトレーサビリティプラットフォームに登録されていることを確認する

生産国のサプライチェーンCHsは
サプライヤーとSD金額を交渉し、それをバイヤーとの契約書に含めることに責任があります。SIの最低額（農場CHの場合、MT当たりUS$ 5.50）は尊重する必要があることにご留意ください。
その後、バイヤーによって支払われたSIとSDを調達元の農場CHに送金します。 つまり、彼らは下記について交渉する責任を追うことになります。

- 農場認証保有者へ支払うSDおよびSI金額。合意されたSDおよびSIは、農場CHとの契約書および請求書に含まれます。現物SIが当事者間で合意された場合は、これについても含まれます。
- バイヤーが支払うSDおよびSIの金額。 合意されたSDおよび固定金額のSIは、バイヤーとの契約書および請求書に含まれます。 現物SIが合意される場合は、これについても契約書に含まれます。

その他の作業には以下が含まれます。

- バイヤー(輸入業者)から受け取ってサプライヤーである農場CHに渡った、合意されたSIおよびSD金額の送金。 第一バイヤーが農場CHに前金を支払い、その後次のバイヤーから支払いを受けることも可能です。
- 第一バイヤーは販売取引に関するレインフォレスト・アライアンス トレーサビリティプラットフォームでSI（金銭的および現物）およびSDの支払いを確認する。

農場
CHsはバイヤーとSDおよびSIの金額を交渉し、SDおよびSIの使用を決定し、これらの支出内容を報告する責任を負います。

- 投資の必要性について順位を付ける投資計画を策定し、2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準への準拠の改善のために必要とされる金額を定義する
- 農場責任者は、所定の労働者利益カテゴリ(賃金、労働条件、安全衛生、住居)に対するサステイナビリティ投資の配分に関して、労働者の代表と協議をする
- 最低SI金額（MT当たりUS$ 5.50）を尊重し、数量当たりのSDおよびSI金額についてバイヤーと合意すること。
- 第一バイヤーと合意を得た契約書と請求書に金銭的SIとSDを含めること。現物SIが当事者間で合意された場合、それが契約書にも含まれているかを確認する
- 受け取る金銭的SI、現物SIおよびSDの金額を文書化する
- 投資計画に従ってSI (金銭的および現物)として受け取った金額の使用
- 受け取ったSIをどのように使用したかを1年に1回文書化し、これをオンラインプラットフォームで報告する。これらの文書はバイヤーと共有する必要はありません
- 該当する場合、労働者の利益になるようにSDを使用したことを報告する

生産者団体認証者の場合、少なくとも年1回、

  - 生産者団体構成員に受け取ったSDを知らせる
  - 生産者団体構成員に全てのSD金額を分配し、その送金について文書化する

生産国以外のその他サプライチェーンCH – 小売業者を含む

レインフォレスト・アライアンスは、SIとSD支払いが認証バナナと生鮮果実の契約と購買合意書の一部としなければならないことを明確にしています。 小売り業者を含め、輸入業者以降の全サプライチェーン認証保有者はそれ故、サステイナビリティ投資への貢献とサステイナビリティ差額の支払いを含め、責任の共有にも寄与することを奨励されています。

レインフォレスト・アライアンスは認証の範囲を拡大して、レインフォレスト・アライアンス認証の消費者製品および/または果実、野菜、花などの生鮮製品の購入の要望を進める小売業者を含めています。これには独自のブランドで、またはブランドの付かない製品として販売される製品が含まれます。これらの小売業者は登録し、認証を受けるように求められます。
小売業者がレインフォレスト・アライアンス認証バナナおよび/またはその他生鮮果実（野菜や花）の輸入業者として事業を行う場合、SIおよびSD要件（前述の「輸入業者の作業と責任」を参照）の遵守が求められます。詳細は、次をご覧ください。https://www.rainforest-alliance.org/business/responsible-sourcing/supply-chain-certification/which-retailers-should-get-rainforest-alliance-certified.

3. 投資計画

サステイナビリティ投資(SI)は、農場CHsが2020レインフォレスト・アライアンス農業基準の要件を満たすために必要な投資が行えるように、直接支援することを目的としています。

必要な投資は、投資計画において農場認証保有者により特定されます。投資計画用Excelの定型書式は、レインフォレスト・アライアンス(付属文書S16)により提供されます。投資計画において、必須の投資が分類され、2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準のそれぞれの章に直接関連しています。必要な投資を確認するために、団体責任者または農場責任者が2年ごとの農場リスク査定、自己査定、能力評価、内部監査、外部審査の結果から得られた情報を使用します。投資計画は管理計画にも関連します。投資計画は、審査前に農場CHにより完了され、少なくとも毎年更新される必要があります。

農場CHがバイヤーと詳細な投資計画を共有する義務はありませんが、あらゆる水準で透明性を促進しようという精神にのっとり、少なくとも概要についてを共有することをお勧めします。

3.1 投資計画の内容

投資計画において潜在的投資が分類され、2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準のそれぞれの章に直接関連しています。しかし、農場CHのすべての投資が必要とされるわけでも、投資計画に含まれているわけでもありません。

投資計画には次を含めることができます。

- 農場認証保有者の持続可能性の実績に応じて、2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準のいずれかの章の**主要要件と必須の改善要件への準拠に関連する活動と資金**。投資計画には審査費用のような準拠を達成し維持するために必要とされる活動と資金を含めることができます。
- 労働者の福利厚生に関連する投資は投資計画に含まれ、労働者代表とそれらの投資配分について協議しなければなりません。
- 生活資金格差を徐々に埋めるための昇給は、農場CHsの独自の賃金改善計画や給与評価と一致して、投資計画の一部となりえます。
- 自己選択型改善要件は主要要件と必須の改善要件に対処した後、投資計画に含めることができます（下記の表2を参照）。

- 他の投資は主要要件、必須の改善要件および自己選択型改善要件に準拠するという条件で、投資計画に追加することができます。

2020 SASへの準拠に関連せず、肥料や農薬の散布または最低賃金の支払いのような法的要件など、農場運営の通常コストの一部である投資は投資計画に含めるべきではありません。

表2:SIの使用目的

主要要件	必須改善要件	自己選択型改善要件	その他の投資
常時。 優先必須	基準で要求があり、主要要件が伴った後。	選択され、主要な必須改善要件が対処された後。	基準に矛盾せず、CHが基準の要件を満たす限り含めることができます。
例： *安全な飲料水の入手 (5.6.4, 5.6.5, 5.6.6)。*	*例：懸念と関心を特定するためのコミュニティへの関与 (5.8.3.L1)。*	*例：* *灌漑のために雨水貯留の使用(6.5.6)。*	

3.2 投資の優先順位

SIは、農場CHsが2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準の適用要件に準拠できるようにする、もっとも重要な投資ニーズに貢献することを目的としています。 これは、投資ニーズが優先されなければならないことを意味します。

優先順位は投資計画の最後の列に示されます。

2 CATEGORY: Agriculture	Area budget (for Investment Plan)	$ 2,115			CH investment	$ 1,088	Farm investment	1,028
Category activities	BUDGET Year 2017	BUDGET Year 2018	ACTIVITY BUDGET Year 2019	Currency	Investment to be made at Certified Holder or at farm level	How many farms will receive investment?	ACTIVITY BUDGET Year 2019 (US$)	%	PRIORITY (A: high B: intermediate C: low)
TOTAL CATEGORY BUDGET	-	-	154,630	Rupees			$ 2,115	100%	
Specific training costs for agricultural topics for farmers			48,500	Rupees	Certified Holder		$ 663	31%	A
Purchase of PPE			21,000	Rupees	Farm	54	$ 287	14%	B
Investments for handling empty agrochemical containers			18,430	Rupees	Farm	33	$ 252	12%	A
Soil conservation works			35,700	Rupees	Farm	56	$ 488	23%	C

3.3 異なる種類の投資

サステイナビリティ投資は、異なる種類になる可能性があります。

年次現金投資
投資計画は必要な投資を特定し優先順位を付け、毎年更新されます。金銭的なサステイナビリティ投資は原則、農場認証保有者により、毎年もっとも優先順位の高い投資に割り当てられます。

長期投資
長期投資を投資計画に含めることで、長期にわたる持続可能性の改善を支援できます。この場合、平均投資金額を含めることで、高い先行投資と追加投資の削減を可能にします。

現物投資
投資計画には、バイヤーの現物による貢献を含めることができます（現金化されている場合）。現物投資は、投資計画のカテゴリに個別に配分することができます。合意された現物による貢献のみが含まれるものとします。

現物のSI寄与は金銭的なSI金額から差し引くことはできず、最低SI金額に加えて行われます。

4. バナナおよびその他生鮮果実のスケジュール

SIおよびSDは、2023年1月1日以降に農場CHsによりレインフォレスト・アライアンス認証として輸出された如何なる数量に対しても支払われる必要があります。サプライチェーンCHは、取引がたとえ上記の日付より前の契約に縛られている場合でも、この時点からSDおよびSIの支払いを行い、記録する義務があります。

5. 契約

合意されたSDおよびSIは、売買契約書/合意書に明瞭に反映される必要があります。SIおよびSDは基準で要求されるように価格、品質、および他の差額と明瞭に区別され、個別に特定できる必要があります。

2023年に生産されたバナナ/生鮮果実の場合、すべての契約書に示されるSIの金額は、少なくともMTあたりUS$ 5.5またはその相当額（US$ 0.0055/kg）でなければなりません。現金サステイナビリティ差額の場合、すべての契約書に示される金額はサプライヤーとバイヤー間で合意された金額です。

契約書と請求書にSIおよびSDの貢献を反映する方法例

- レインフォレスト・アライアンス サステイナビリティ投資（最低額US$ 5.50/Mt）
- *レインフォレスト・アライアンス サステイナビリティ差額(US$ xx/Mt)*

複数年にわたる納品契約が奨励されます。契約期間の終了までに、第一バイヤーは毎年、認証バナナおよびその他生鮮果実の全額を受け取る必要があります。契約に従い、これらのバナナと果実に関する全SIとSDを農場CHに支払い、合意されたすべての現物投資も納品済みであるものとします。

6. サステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額の支払い

SIおよびSDは、レインフォレスト・アライアンス認証として購入された数量に対して支払いを行う必要があります。

バナナおよびその他生鮮果実の場合、SIとSD支払いはバナナおよびその他生鮮果実の定期的な支払いに組み込まれます。つまり、それぞれの請求書はバナナまたは果実の数量ごとに支払われたSIとSDを別々に記載することを意味します。

7. サステイナビリティ投資およびサステイナビリティ差額の報告

農場CHsとサプライチェーンCHsは、認証およびトレーサビリティプラットフォームのデータを常に最新の状態に保つことに責任があります。トレーサビリティプラットフォームは、認証数量に対して合意されたSIおよびSDなどの取引詳細を含め、実行されたとおりに取引を反映する必要があります。

7.1 透明性

透明性が鍵です。レインフォレスト・アライアンスは、レインフォレスト・アライアンス オンラインプラットフォームおよびサプライチェーンと部門報告を通して認識できるSD/SI金額に関する報告により、サプライチェーンのすべての関係者がサプライチェーンを通して支払ったSDとSIに関してさ

らに高い透明性を示すように奨励できます。たとえこのことがSDとSIの支払いに責任のある担当サプライチェーンCH以外に要求されていなくても、そうする意義があるのです。

7.2 報告と取引

SIとSDは、レインフォレスト・アライアンス トレーサビリティプラットフォームに記録されます。

契約合意書に含まれる交渉済みのSDおよびSIの金額は、販売取引時にトレーサビリティプラットフォームで農場CHにより記録されます。支払いが済むと、これらの支払いは第一バイヤーにより、トレーサビリティプラットフォーム上で確認されます。

7.3 年次報告

受領し消費した金銭的SIに関する農場CHsの報告
農場CHは、次の審査に備えて、受領したSIがさまざまな投資カテゴリに従ってどのように消費されたかを報告するように求められます。受け取った合計SIのパーセンテージは、SI計画を通して規定されたカテゴリに配分されます。この情報は、認証データ入力の一部としてレインフォレスト・アライアンスにも報告されます。

8. SDおよびSIの保証

生産国のバイヤー経由で（該当する場合）輸入業者から農場CHに行われたSDおよびSI支払いの保証は、さまざまな仕組みを通して管理されます。

7章で紹介したように、レインフォレスト・アライアンスでは、農場CHsおよびバイヤーに対して、さまざまな数字を報告するよう求めています。最低金額またはそれ以上の支払いが合意されたSIおよびSD金額（農場CHsが記録）、支払い済みSIおよびSD金額の確認（第一バイヤーが記録）、追加で受け取った現物投資、さまざまなカテゴリに対するSIの配分の年次概要（農場CHが記録）などです。
農場CHおよびサプライチェーンCH審査に備えたCBsは、プラットフォームで報告された情報を物的証拠(船積書類と領収書など)で三角法を用いて測るために、これらの数字の報告を受け取ります。

さらに、CBsは農場CHsと第一バイヤーの両方が、トレーサビリティプラットフォームに入力した情報を三角法で測り、金額が調整され基準要件に従っているか、つまり両当事者間の合意に準拠しているかどうかを検証できます。
CBがトレーサビリティプラットフォームで報告された数字と合意の物的証拠と実際の支払いの間で不一致を検出することがあれば、認証・審査規則ではCBが不一致の原因をさらに調査するように規定しています。支払いの遅延または異なる金額の支払いには容認できる理由が考えられますが、支払いがない場合は、SIおよびSDの支払いや送金に責任のある当事者の制裁につながります。農場CHの審査中にこのような不払いが検出された場合、CBはレインフォレスト・アライアンスに通知し、サプライチェーンのCBがさらに調査できるようにします。

輸入業者
輸入業者が合意された通りにサプライヤーにSIとSDを支払っていない場合、輸入業者は不適合処分に付されます。合意された支払いが行われると、不適合は解消され、認証は継続されます。

審査員は輸入業者が輸出業者と合意したSDの正確な合計額を支払ったかを確認します(バイヤーとの契約で支払うことに合意した金額と認証済み数量に基づきます)。 取引のサンプルで受領証明書を確認できます。

小売業者

小売業者がレインフォレスト・アライアンス認証バナナやその他生鮮果実（野菜や花）を輸入する場合、SIおよびSD要件に準拠する必要があります（前述の「輸入業者の作業と責任」を参照）。

輸入業者より川上のプライチェーンCHs
これらのCHs（ほとんどの場合、輸出業者および第一バイヤー）は、
輸入業者からサプライヤー、つまり農場CHに、金銭的なSIおよびSDの支払いや現物の納品を行う必要があります。輸入業者が受け取ったSIとSDを送金しなければ不適合と見なされます。

審査員は、第一バイヤーが農場CHとの契約で支払うことに合意した金額と認証済み購入数量に基づき、農場CHと合意したSDの正しい総額を支払った場合、取引のサンプルで受領証明書を確認します。審査員は、輸入業者との契約で支払うことに合意した金額についても確認します。
輸出業者と輸入業者間で交わされた契約書/合意書に対するSDの額は、農場CHと輸出業者(第一バイヤー)間で交わされた契約書/合意書の額とは異なることがあります。

農場CHs
審査員は農場CHがSD支払いで受け取るべき金額（第一バイヤー（輸入業者）との契約で支払われることが合意された額x認証済み販売数量というシステム上の情報により計算）に基づき、農場CH水準で受け取ったSDおよびSIを確認します。 受領証明書は取引のサンプルで確認されます。

生産者団体認証の場合、農場CHsは構成員にSDを送金する必要があります。団体構成員は彼らの判断でSDを使用することができます。

個人および大規模農場は自身の判断でSDを使用することができますが、SDの使用について報告する必要があります。

すべての農場CHsは、投資計画に従って受け取った金銭的SIと現物SIを消費する必要があります。

SIの誤用があるという根拠があれば、またはSDが団体構成員に全額送金されていなければ（例えば）、農場CHは関連する要件に関して不適合を受け取り、不適合の是正を行わない場合、認証が保留されたり取り消される可能性があります。

農場CHでの投資計画の審査

- CBは投資計画の存在および必要な情報(リスク査定、自己査定、内部監査、および2020レインフォレスト・アライアンス持続可能な農業基準に準拠するための投資の優先準備について、農場CHの見識を提供するその他の関連書類)が、その開発に必要な情報が検討されたかどうかを審査します(認証年度1年目以降)
- CBは計画での出費を審査します(2年目以降)。CBは、改訂/調整された計画を基礎として使用し、受領した最低またはそれ以上のSI金額と、受け取ったものに基づいて行われた実際の費用との整合性を確認します。
- CBはレインフォレスト・アライアンスへの（さまざまなSIカテゴリに従う配分率）報告がSIの実際の支出と一致するかどうかも確認します。